

\*\*\*\*\*

学校通信

令和8年4月8日発行



# みどり野

4月号 三木市立口吉川小学校



令和8年4月3日撮影

\*\*\*\*\*

## 子どもたちの輝きを大切に育む1年に

校庭の桜は、今年の始業式・入学式を待たずに満開となりました。例年進級時に撮影する学級集合写真は桜色に包まれた1枚になりますが、今年はその彩りが少なくなるかもしれません。しかし、進級を喜ぶ子どもたちの笑顔の花が、その景色をきっと明るく満たしてくれるはずです。子どもたちの笑顔の花は、どんな桜の花よりも尊く、口吉川小学校が大切にしてきた宝です。その宝を一層輝かせるために、令和8年度の教職員は心をひとつに、新たな歩みを始めました。

今年も口吉川小学校で校長としてお世話になります、山崎 淑(やまさき きよ)です。この学校で3回目の春を迎えられることを心からうれしく思い、私自身も新たな気持ちで子どもたちに向き合っていく決意をいたしました。

今年も「学びの楽しさあふれる子の育成」を学校教育目標として取り組んでまいります。「学びの楽しさあふれる子」とは、子どもが“やってみたい”“知りたい”“学びたい”という意欲をもち、学びに夢中になっているうちに自然と楽しさがあふれ、瞳がキラキラ輝く姿を思い描いています。そんな子どもは、きっと強たくたくましく成長し、自分の未来を自ら切り拓いていくはずです。

そこで、生活科や総合的な学習(みらいの時間)で培ってきた探究の学び方を他教科にも活かし、学びをさらに深めていきます。また、口吉川小学校が大切にしてきた異年齢集団での活動を、今年度はさらに広げていきます。行事や遊び、掃除などの生活の時間、教科の学習にも新たに取り入れ、よりよい力を育てていきます。さらに、学校外の人と出会う機会を意図的に設け、豊かな体験を積むことで子どもたちの心を大きく育てていきます。

新たな取組に、私たち教職員もわくわくしながら、令和8年度のこのメンバーにしか創ることができない歩を進めてまいります。34名の口吉川っ子がそれぞれの輝きを大切にし、その輝きが重なり合って学校全体が光り輝く、そんな学校を目指します。

保護者の皆様、地域の皆様をはじめ関係の皆様、今年度も本校教育活動へのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

三木市立口吉川小学校長 山崎 淑

